



## 6-21 親子で竹を使い炊飯に挑戦

里山を活用した地域活性化に取り組む「高萩市里山づくり委員会」（豊田守委員長）が、上君田の里山交流館で竹を使った飯ごう炊飯とホテル観賞会を行いました。市内外から20組62人の親子が参加し、竹を加工して飯ごうを作ることから始め、炭火にかけてご飯を炊くことに挑戦。炊きあがったご飯にはカレーをかけて味わいました。また、夕方には小山ダム近くに移動しホテルを観賞しました。参加した舟生萌花さんは



「竹でご飯が炊けることが不思議。おいしかった」と笑顔を見せていました。

## 6-22 子どもたちが挑戦 こども文化教室1日体験講座

市内の子どもたちが様々な文化に触れることができる「こども文化教室1日体験講座」が総合福祉センターとリーベロたかはぎで行われました。茶道、華道、琴、組紐、フラダンスなど多彩な体験ブースが並び、約250人の親子連れなどで賑わいました。この事業は高萩市文化協会主催で、子どもたちに様々な文化に親しむ機会を与え、文化に対する関心や理解を深めてもらおうと毎年開催しています。姉弟で参加した長久保暁子さんと郷真君



は、「初めて華道の体験をしました。家に持ち帰り飾りたい」と話していました。

## 7-1 短冊ゆらり 高萩駅前通りと松岡地区公民館に七夕飾り



高萩駅前通りに今年も七夕の笹飾りがお目見えしました。「七夕ページェントクラブ」が毎年飾り付けているもので、約200メートルの駅前通りの両側が35本の笹飾りで彩られました。「はやくはしれますように」「かみごしになりたいです」など、幼稚園児や小学校児童の夢いっぱい願いを込めた短冊が吊され、

七夕飾りを見上げた通勤・通学者も微笑んでいました。

また、下手綱にある松岡地区公民館の入口が七夕飾りで彩られました。飾り付けをしたのは、龍子高齢者クラブ(根本五郎会長)の皆さん。季節の雰囲気を感じてもらおうと毎年行っているものです。2本の竹



に色とりどりの装飾と「家族が健康で暮らせますように」「生涯現役、今日も元気」などさまざまな願いが書かれた短冊が結び付けられました。

## 6-25 市内スポーツクラブと連携 幼稚園児水泳教室



市では、幼い頃から水に親しみ水泳の基礎を身につけるため、オーシャンスポーツクラブのご協力により

幼稚園児の水泳教室を実施しています。6月25日には、東幼稚園の園児28人が参加。水の感触を楽しみ、プールに歓声を響かせていました。黒澤美乃莉ちゃんは「足をバタバタするのが楽しかった」と笑顔で話していました。

## フェイスブックで「まちの話題」を随時お届け中

市では、パソコンやスマートフォンなどから閲覧できるフェイスブックを開設し、市役所からのお知らせや旬な情報を紹介しています。市公式ホームページからご覧ください。





## 7 高齢者はつらつ 3 レクリエーション大会



平成26年度の「のぞみ大学・蓬萊会合同レクリエーション」が市民体育館で行われ、約200人が多彩なプログラムに参加しました。のぞみ大学は、中央公民館が主催する高齢者を対象とした生涯学習グループ。蓬萊会はこのぞみ大学を卒業した皆さんです。この大会は、お年寄りたちの健康保持と会員相互の交流を深めることを目的として毎年開催しています。準備体操のあと、「スプーンリレー」「缶釣りリレー」「数合わせゲーム」などユニークな6種目が繰り広げられ、声援が会場を盛り上げるなか、参加者のさわやかな汗と笑顔がはじけていました。

## 7 NHK「みんなでいばらナイト」 4 高萩市から生中継



NHK 地域放送の「みんなでいばらナイト」を高萩市から生中継しました。森花子アナウンサーが坂本龍馬に扮し、高萩市の美しい海岸線を活かしたフィルムコミッション、ハマギクの植栽、夏のイベントなどをPR。会場には大勢のギャラリーも訪れました。「みんなでいばらナイト」は県内44市町村の魅力を紹介する番組。収録時の様子はNHK水戸放送局のホームページからご覧になれます。

## 7 海岸清掃でごみ3トン 6

海水浴シーズンを前に、高萩市市民憲章推進協議会と市主催の海岸清掃が開催されました。市民憲章推進協議会の構成団体や企業など約50団体800人が参加し、高戸小浜海岸から花貫川河口付近までそれぞれ分かれて作業を開始。砂浜に打ち上げられたペットボトルやビニールなど、1時間ほどで約3トンのごみを回収できました。ご協力ありがとうございました。



## 7 すこやかベビー券 交付式

市が育児支援の一つとして7月から始めた「すこやかベビー券」の交付式が総合福祉センターの窓口で行われました。この券は市薬剤師会に加盟する市内4か所の薬局でおむつなどの育児用品購入時に利用でき、その際に薬剤師が健康相談や育児相談にも応じるものです。この日、小田木市長が申請1号の2組の親子、内藤美穂さん・美妃ちゃんと佐藤富美江さん・由來ちゃんに「子育てに役立てください」とベビー券を手渡しました。



## 7 潮風と一流の演奏を満喫 5 赤浜音楽祭

海が見える屋外会場でコンサートを楽しむ赤浜音楽祭(AKA-FES)が開催されました。ウィーンフィルのアレクサンダー・ウールベルガー氏によるオーボエ演奏をはじめ、箏曲からロックまで多彩なジャンルの音楽が次々と披露され、多くの観客らが潮風に乗って流れる演奏を楽しみました。また、盛大な花火が打ち上がるなど、訪れた観客を最後まで魅了しました。



## 7 大人向け給食試食会

学校給食の安全性とおいしさを知ってもらおうと、給食センターで試食会が行われました。公募により参加した市民8人は、管理栄養士から説明を受け施設を見学。その後、この日のメニューの麦入りご飯、豚肉の生姜焼き、キャベツのおひたし、味噌汁などを味わいました。参加者からは、「懐かしかった」「家で子どもと給食について話したい」などの声がありました。

